

【専門部会の概要】

■ 平成 28 年度 第 1 回環境・福祉専門部会

日 付 : H28 年 7 月 28 日(木)

時 間 : 10:00~12:10

場 所 : 西成区役所 4 階 4-8 会議室

出席者 : (敬称略)

【有識者】福原(大阪市立大学)、寺川(近畿大学)、ありむら、織田

【地域メンバー】山田(實)、山田(尚)、松本

【関係者】牧(萩之茶屋地域周辺まちづくり合同会社)

【西成区】上堀内事業調整担当課長、室田事業調整担当課長代理、安井総合企画担当課長、中坊地域支援担当課長

1. これまでの進捗状況等の報告と今後の取組みに対する意見

○ソーシャルビジネス支援による就労拡大

- ・あいりん地域環境整備事業において、野宿生活者等の地域内雇用を創出

○シェルター建替による居場所づくり

- ・今宮シェルターの解体、あいりんシェルターの開設
- ・居場所棟を新たに設置

○ワンストップ型「あいりん地域トータルケア・システム」の構築

- ・「あいりん地域モデルケース会議」の開催
 - ・「生活困窮者自立支援法」にもとづく事業実施
- モデルケース会議を評価するとともに、継続して欲しいとの意見

○ワンストップで意思決定・対処が可能な「結核対策センターの設立」

- ・あいりん地域を中心とした結核対策事業
- ・保健福祉センターフィル(旧 保健所分室・更生相談所)における保健・福祉の連携

○医療扶助の実態分析と指導監督の強化、診療方針の個別協議

- ・医療相談事業
 - ・医療機関の指導監督の強化(要綱で先行実施、後に法改正)
- あいりん地域周辺部も含めた、より充実した対策の必要性

○司法当局と連携した街づくり計画

- ・あいりん地域環境整備事業(防犯カメラ・安全対策拠点)

○LED 照明灯の大量整備(町中を明るくする)

- ・あいりん地域環境整備事業(道路照明灯整備)(街路防犯灯整備)

→地域環境が改善されたことの評価と定着に向けた継続的取組の必要性への言及

【専門部会の概要】

■ 平成 28 年度 第 2 回環境・福祉専門部会

日 付 : H28 年 8 月 8 日(月)

時 間 : 10:00~11:35

場 所 : 西成区役所 4 階 4-8 会議室

出席者 : (敬称略)

【有識者】福原(大阪市立大学)、寺川(近畿大学)、ありむら、織田

【地域メンバー】山田(尚)、松本、西口

【西成区】上堀内事業調整担当課長、室田事業調整担当課長代理、安井総合企画担当課長

【大阪市】澤施設管理調整担当課長、瀧本八幡屋公園事務所長(建設局)

1. これまでの進捗状況等の報告と今後の取組みに対する意見

○あいりん地域の各公園におけるテント・小屋掛けの平和的解決

- ・あいりん地域環境整備事業(巡回・啓発)等

野宿生活者への意向調査等を行い、福祉施策等への誘導によって順次居宅生活へと移行

- ・花園公園における取組み

→行政代執行をしても野宿者は別の場所に移動しているだけで根本的な解決には至っていない

→公園について議論する場をもっと活用していく必要がある

→野宿者生活者の自立には生活保護受給後も継続した付き添い支援が必要

【専門部会の概要】

■ 平成 28 年度 第 3 回環境・福祉専門部会

日 付 : H28 年 8 月 18 日 (木)

時 間 : 10 : 00 ~ 11 : 50

場 所 : 西成区役所 4 階 4-7 会議室

出席者 : (敬称略)

【有識者】福原 (大阪市立大学)、水内 (大阪市立大学)、寺川 (近畿大学)、ありむら、織田

【地域メンバー】山田 (實)、山田 (尚)

【西成区】上堀内事業調整担当課長、室田事業調整担当課長代理、松本保健福祉課長
安井総合企画担当課長

【大阪市】古城保護課長、難波生活保護調査担当課長、中辻自立支援課長、依田自立支援
課長代理 (福祉局)

1. これまでの進捗状況等の報告と今後の取組みに対する意見

○特掃メニュー拡大など

- ・あいりん日雇労働者等自立支援事業

→日雇経験のない流入層が増加、各種支援体制の出入口の整理が必要

○自立支援プログラムによる居場所づくり

○未利用地活用によるコミュニティ菜園確保

- ・単身高齢生活保護受給者の社会的つながりづくり事業

→各地域のコミュニティ・居場所機能など地域資源を活用し、持続できる仕組みが必要

○「ケア・支援補助金」の設立による支援ネットワークの拡充

- ・国の動向を踏まえ今後検討

→ケアに対する支援の重要性についての意見

○医療扶助の実態分析と指導監督の強化、診療方針の個別協議

- ・医療相談事業

- ・医療機関の指導監督の強化 (要綱で先行実施、後に法改正)